



安城ロータリークラブ 週報
ROTARY CLUB OF ANJO



2011-2012 RI テーマ

●NO. 539 2012/3 第4例会●

テーマ 『 Let' s Enjoy Rotary 』

- 創立日：S33年1月10日 ●RI加盟認証日：S33年2月6日
- 会長：杵名俊裕 ●会長エレクト：大見 宏 ●副会長：石川 博 ●幹 事：永谷文人
- クラブ会報：神谷 研 寺田孝司 恒川憲一
- 例会日：毎週金曜日 12:30~13:30 ●例会場：碧海信用金庫本店3F / 安城市御幸本町15-1
- TEL: 0566 - 75 - 8866 ●FAX: 0566 -74- 5678
- Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp ●HP: <http://www.anjo-rc.org>

第2680回例会

2012年3月23日(金)12時30分から13時30分

司会者：杉山淳一君

ソング：「我等の生業」

卓上花：赤バラ コニファ

ゲスト：寺田孝司君(安城)

：(有)都築仏壇店 都築数明 氏

功労会員：神谷 茂様・古居信平様・神谷信雄様・大参克己様

田淵芝男様・太田昭夫様・野村 聰様

(ただし、神谷茂様神谷信雄様はご欠席)

ビジター：なし

出席報告

出席委員会 内藤教恵君

会員56名 出席義務者45名 出席37名 欠席8名

出席免除者の出席10名 出席率85.45%

修正出席率 3月9日 第2678回例会 100%

会長挨拶 会長 杵名俊裕君



1 功労会員のご紹介

・古居信平様 1922年9月生 89歳

・入会1959年5月

・退会2009年6月

・在籍年数50年



1981年頃

59歳



・大参克己様 1929年7月生 82歳

・入会1965年10月

・退会2007年6月

・在籍年数41年



1981年頃

62歳



・田淵芝男様 1929年9月生 82歳

・入会1977年7月

・退会2008年4月

・在籍年数30年



1982年頃

53歳



*本日は、功労会員をお招きしております。

氏名	在籍年数	入会年月	退会年月日
神谷 茂様	44年	1958年2月6日	2002年11月30日
古居信平様	50年	1959年5月1日	2009年6月30日
神谷信雄様	50年	1958年2月6日	2008年6月30日
大参克己様	41年	1965年10月1日	2007年6月30日
田淵芝男様	30年	1977年7月22日	2008年4月30日
太田昭夫様	40年	1971年2月19日	2011年12月31日
野村 聰様	36年	1975年8月15日	2011年12月31日

【4月のクラブ内例会・委員会予定】

6日→8日(日)例会変更 お花見同伴例会

岡崎ニューグランドホテル

13日卓話担当 松本隆利君 テーマ「不妊症」

* 定例理事会 * 地区大会実行委員会

20日 地区協議会報告

27日 夜間JAZZ例会 初寿司



安城ロータリークラブ 週報

ROTARY CLUB OF ANJO

- ・太田昭夫様 1930年9月生 81歳
- ・入会1971年2月
- ・退会2011年12月
- ・在籍年数40年



1975年頃
45歳

- ・野村 聡様 1932年8月生 79歳
- ・入会1975年8月
- ・退会2011年12月
- ・在籍年数36年



1975年頃
43歳

2. 会長エレクト研修セミナー 229名参加

◆3/18(日) 10:00~16:00

ウエスティンナゴヤキャッスル

「2012-2013年度RIテーマ」

Peac

Through Service

「奉仕を通じて平和を」

参加者

会長エレクト 大見 宏君

次年度幹事 石川義典君

地区大会実行委員長 沓名俊裕君

3. 報告事項

①3/21(水) ランチ同好会

24名参加



②写真同好会 展示中(碧海信用金庫本店玄関)

勝見乙平先生 他7名



③中部経済新聞 掲載記事

3/21(水) 掲載 神杉酒造



本日の元気印の会社紹介は

新たな価値を「創造」「開発」「製造」の
ヤマハ発動機株式会社です。



ヤマハ発動機株式会社 代表取締役 柳弘之氏

1954年11月 鹿児島県鹿児島市出身

売上高 1兆2,761億円

経常利益 634億円(2011年12月期)

資本金 856億円

時価総額 3,965億円

筆頭株主 ヤマハ株式会社 12.1%

トヨタ自動車株式会社 3.5%

◆1997年 山葉氏が日本楽器製造株式会社を設立
～現在のヤマハ株式会社

◆1954年 二輪の製造開始～愛称「赤トンボ」

◆1955年 ヤマハ発動機株式会社を設立
・オートバイ部門を独立

◆船外機の1号機発売

◆1961年 東京証券取引所一部上場

◆1974年 サッカー一部発足

(現Jリーグ ジュビロ磐田)

◆2010年社長就任

「海へ、陸へ、街へ、未来へ」

ヤマハ株式会社から分離独立



安城ロータリークラブ 週報

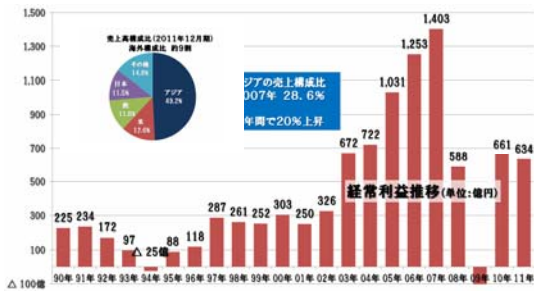
ROTARY CLUB OF ANJO



ピアノ



ヤマハ株式会社から独立し、得意分野を伸ばしていた。しかしながら、2009年26期ぶりの最終赤字!に転落し、経営戦略をアジア重視の戦略へ転換した。



ヤマハの教訓を受けて、“ロータリークラブは、世界の人々に、新たな感動と豊かな生活を提供する。”

《功労会員のごあいさつ》

古居信平様



お寺参りを毎日ではなくて、1週間に1回でいいから、できるだけ行った方がいいね。少しは動くようにしています。

田淵芝男様



RCはずいぶん遠くなりました。今日お招きいただいた者の中で、私が一番若い?ただ最近足腰が悪くなりました。しかし今日は例会場まで杖なく歩いてきました。

大参克己様



歳は82年9か月になります。妻とは60年連れ添いダイヤモンド婚です。次に長い付き合いが安城 RC で41年在籍しました。本日はふるさとに帰った気持ちです。

大田昭夫様



昨年9月15日誕生日に退会届を出しました。自分の会長のテーマは“エンジョイロータリー”でした。今年度の杓名会長のテーマと同じでした。何か心の繋がりを持っている気がします。退会して半年たった、何か侘しく感じます。そんな折、功労会員で形でRCと繋がりができ、大変うれしく思います。安城 RC は50年の歴史あるから、功労会員制度を敏速に対応され、RCに敬意を表します

野村 聡様



退会して3ヶ月が経ちました。在籍中何もしないのに



安城ロータリークラブ 週報

ROTARY CLUB OF ANJO

功労会員にしてください、歯がゆい気持ちでいっぱいです。病気は治る病気と治らない病気があります。健康に留意し、これからも安城 RC に来たいと思います。

幹事報告 幹事 永谷文人君



- *本日地区大会実行委員会を例会終了後行います。
- *本日より碧信本店にて写真同好会の作品を展示しております。30日までです、是非ご覧下さい。
- *3/29(木) 安城RCゴルフ部会コンペを開催します。
- *4/8(日) お花見同伴例会のマイクロバスは、大嶽安城駐車場 11時30分出発に変更します。
- *4/27(金) ジャズ例会を18:30~初寿司にて行います。
- *4/28(土) ガバナー補佐事業ご苦労さん会&次年度地区大会がんばろう会を18:30~川本にて行います。

委員会報告

写真同好会 勝見乙平君

碧信本店 4月6日まで



写真同好会の作品を碧海信用金庫さんのご好意で、展示させていただいています。ぜひご覧下さい。

親睦活動委員会 横山真喜男君

4月8日は、お花見同伴例会です。たまにはご夫婦で出かけるのはいかがでしょう。皆さん来てね。



ニコボックス報告 藤井英樹君

本日のニコボックスメッセージの紹介



卓話

東日本大震災 位牌修復ボランティア
卓話担当 寺田孝司君



あの忌まわしい東日本大震災に見舞われてから早1年が過ぎ去りましたが、復興の兆しも中々見えてこない悲しい現実があります。

我々安城ロータリークラブも震災直後から副会長の石川博さんを中心に、被災者の為に炊き出し・必要物資の提供など、熱心にボランティア活動を行っています。

本日の卓話は、震災の津波で家屋と共に流され壊れてしまった位牌を、被災者から修復の依頼がある限り、その修復活動を続けようと頑張っている位牌修復ボランティア、額田郡幸田町にある(有)都築仏壇店 都築数明さんです。

都築さんは震災直後から現地に駆け付け、瓦礫の片付けなどのボランティアをされてみえましたが、現地には位牌を修復する伝統技術が無いことを知り、自分が持っている技術を活かし少しでも被災者の為になればと、共感した仲間と一緒に位牌修復活動しています。

これから卓話をして頂きますが、この位牌修復ボランティア活動にご理解を頂けるのであれば、帰りに受付にて募金箱をご用意させて頂きましたので、皆様の暖かいご支援・ご協力をお願い致します。

津波被害の位牌修復ボランティア
(SAVE PRAY JAPAN)

卓話者 (有)都築仏壇店 都築数明 氏



安城ロータリークラブ 週報

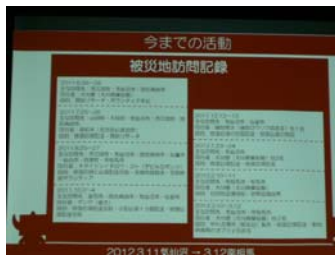
ROTARY CLUB OF ANJO



(イントロダクション)

月に1回東北地方を訪問しています。全くの個人ボランティアです。現在は、気仙沼市を活動拠点としています。

活動内容は、ボランティアが収集した位牌で落とし物センターに届いたものの中で、持ち主が分かって依頼された位牌を修復しています。それに加え、位牌修復とともに支援物資の運搬と配布もしています。



(パワポで現地の悲惨な写真を紹介しながら・・・)

現在はまだ復興というより、瓦礫が撤去されただけの状態です。行って見て感じたことは、献花台が意外とない。そこで祈れる場所を作りました。今年の3月11日の午後2時46分には現地の方々と共に、献花台で一緒に祈りました。



復興には心が大切だと思います。祈る場所など、人は逃げる場所が大切だと思っています。

私の地元岡崎市では毎月11日に円福寺で「祈りと和」を開催しています。

(本旨)

津波を生き抜いて再び持ち主のところへ位牌が戻るには、2つの奇跡があります。瓦礫撤去をしてくれた方が位牌は大切な物だからと見つけ出してくれた奇跡。そして先祖の位牌だけでもと捜し歩いて見つけた奇跡。

しかし、津波の破壊力はすごく殆どの位牌が満足な

状態ではありませんでした。その上、仏壇仏具を修復できる職人もいないので、奇跡的に巡り合えた位牌も作りかえるか、傷んだまま保管するしかありません。

そんな現地のニーズを自ら足を運んで被災者からお聞きして、仏壇職人しかできない被災地支援の方法を見つけ出し、独自のネットワークを構築しました。

今回はその活動報告をさせていただきます。



最初から位牌の修復を目的にしたのは、位牌を新たに無料で制作するとなると現地の仏壇店などに迷惑が及ぶこと、そして被災地には修復技術を持った職人がいないと知ったからです。しかし、一番の問題はどうやって修復依頼を受けるかでした。現地にはまだネットワークなども存在していなかったので、被災地のボランティアセンターを巡り歩き情報収集して回ることにしました。北は岩手の山田町から南は福島の名取市までの海岸線にある市町村には殆んど行きましたが、位牌修復ネットワークも構築できずに半ば諦めかけていた時に、宮城県気仙沼の拾得物展示場にいるボランティアの方から修復してほしい位牌があると連絡を頂きました。

修復第1号を現地に直接お届けすると、次々ご依頼を頂きまして2012年1月末までに、103件の修復依頼を頂いております。



今後も被災者の皆さんの位牌修復のご依頼がある限り、継続して支援をしていきたいと思っています。

津波被害の位牌修復ボランティア「セイブ・プレイ・ジャパン」(つづき仏壇店内) TEL. 0564-62-6111